

広報



となみ野

通誌
第11号
平成25年11月
発行

社会福祉法人手をつなぐとなみ野 〒932-0053 小矢部市石動町9番30号 TEL・FAX(0766)68-3822
e-mail:tonamino@bz03.plala.or.jp <http://www.tonamino.or.jp/>



～おかげさまで10周年～ 手をつなぐとなみ野 設立10周年記念式典



9月14日（土）クロスランドおやべのセレナホールにおいて、設立10周年記念式典を開催しました。多くのご来賓や保護者にご列席いただき、盛大な式典となりました。地域の皆さまはじめ、多くの皆さまのご理解とご支援により、この日を迎えることができました。10周年を記念し、富山県立となみ総合支援学校の常楽知明先生に作詞作曲いただいた「となみ野の歌」を利用者・職員が毎日練習を重ね、披露しました。

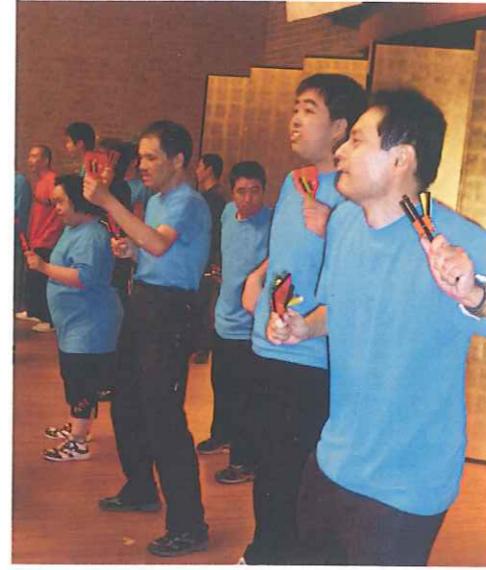


設立10周年 記念式典 特集



式典の締めくくりは利用者・職員全員によるよさこいの演舞です★

会場全体がよさこいの熱気に包まれ閉式となりました



受賞報告

福祉作業所 南天桐の利用者 島雄介さんが「美の祭典 越中アートフェスタ2013」において奨励賞を受賞されました。作品名は「ときおのそら」。入賞作品巡回展として、右記のスケジュールにて作品をご覧いただくことが出来ます。是非みなさん足を運んでみてはいかがでしょうか。

- ・11月30日～12月5日 北日本新聞社新川支社ギャラリー
- ・12月7日～12月12日 高岡文化ホール
- ・12月14日～12月19日 北日本新聞社砺波支社ギャラリー



研修報告



アサーティブコミュニケーション研修
福祉作業所メイプル福野 チーフ 野々垣 智加子

まず、アサーティブ・コミュニケーションの基本として、アサーティブとは何かを学んだ。自分も相手も大切にしながら伝える一番求めたいコミュニケーション（より良いコミュニケーション）の自己表現で、このアーションが実現されていることがアサーティブということだ。その上で色々な自己表現がある、攻撃的自己表現、非主張自己表現、アサーティブ自己表現の型があるが、自分はどんな自己表現をしているかを考えた。時と場合にもよるが、主に非主張的自己表現のコミュニケーションをしていることが多いと感じた。アサーティブな自己表現になるためには、気づきを持つことでもわりに対して客観的に見ること（相手の立場になって）が出来るということだ。

アサーティブ表現するには、二つの方法がある。ひとつは、明確に表現する。発声や発音、話す速度、結論（言いたいことははっきりと）短文で、具体的に共通の言葉で正確にわかりやすく伝えるとよい。二つめは、感じよく表現する。行程・共感・受容する（リピートするだけでも）、それからプラスの表現（～できますよ！と伝える言い方）とクッション言葉（～してもらえますかななど）を使うことで自尊心を尊重した言い方で感じよく伝えることが出来る。

これらをふまえ、アーショントレーニングを行った。傾聴・質問では、相手が背中を向けた状態で話しかけることをした。こんなことはしていない！と思ったが、よく考えてみると結構知らず知らずのうちにしていると気づかされた。総合演習では、ケースを挙げグループで話合った。私のグループは、はっきりと言う方、相手の話を聞いてから助言下さる方、攻撃的、非主張、アサーティブな自己表現の方々がいてとても勉強になり楽しかった。最後のグループディスカッションでは、自分のいいところをグループ内で発表し、また、グループメンバー個々に対して感じたことを語り合った。研修を終え感じたことをグループごとに発表し終了した。



式典のオープニングには若柳之音さんの日舞で花を添えていただきました



設立当初よりお世話になっている企業の方々に感謝状を贈呈しました



アトラクションとして鼓友夢光組の皆さんに力強い太鼓の演奏を披露いただきました



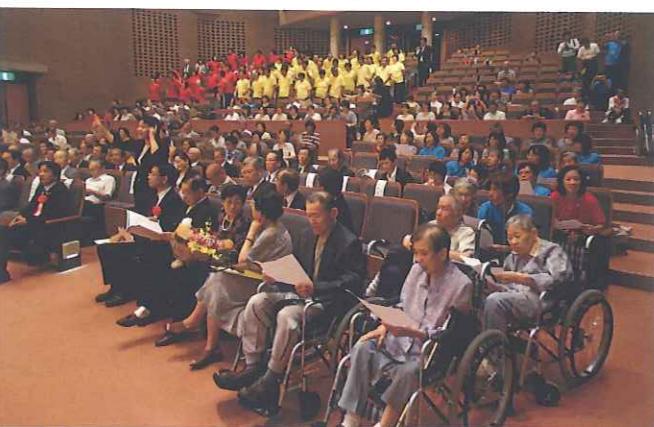
式典終了後に皆でお見送りをしました



ご祝辞
富山県障害福祉課長
助野様



大勢のご来賓にご列席いただきました



客席の皆さんもとなみ野の歌を口ずさみました



長きにわたり職務に精励した職員の
勤続10年表彰を行いました

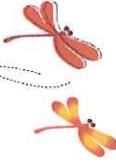
言葉のかけはし

「教えられたこと」

国際ソロブチミスト それいゆ砺波

高橋 瞳美 様

の害多でくず、思子す様ぼ念ててツ存なり。り茫な障んしを志障てにブた
中者く、方、現つ、「子ぼ事資あのは在交スその、然ど、害、い見で害い根で富山ラブ当
心への私向一在てムそを」業金げ太を流マンだ会と、者又時学訪者ま差す。県
とのこたで手クいがし耳のとをた鼓知のスなろ員す私のをし問のしし
な理とち取をラま誕てに皆し積い練り中に事う一る達置保過たし作た。た認では、
つ解を自りつブす生、すさてみと習、か訪がと同想のか護ごり、ま業奉証はは、
てと教身組なで、し他るん贈立にガラ、聞き真、いしれ者し、し所仕一四
い支えがんぐは、
る援ら彼でと
のはれらいな個
で、てやまみ々
すくき保す野の。
「ラま護
ブし者関に業
のたのわ関所
奉。方りわに
仕知々のつ特
活的か中て定
動障ら いせ
くむ るん記いせケのんク



ふれあいスポーツ育成大会 優勝

9月26日、砺波西部体育センターにて、となみ地区ふれあい育成スポーツ大会が行われました。

私達は、緑団として、徒競走、フライングディスク、シフォンケーキ食い競争、玉入れ等、参加者全員一丸となって精一杯楽しみ、競技に取り組み、今年はなんと優勝を飾る事ができました。



編・集・後・記

夏に行われた健康診断を終え、12月は2回目の健康相談が行われています。12月には楽しいイベントが待っていますし、年末年始にご馳走をいただく機会も増えますね。それまでには、自分の健康管理をしっかりし、万全の体にしておきたいのです。その前にインフルエンザの予防接種でしょうか。雪道に備えてタイヤ交換も必要ですね・・・。慌ただしくなりそうです。

行事予定

12月 健康診断（2回目）

1月 となみ野利用者作品展

日時：1月14日～1月31日

場所：南砺市役所福光行政センター内